

# 女性活躍推進事業 【宮崎市】

個別事業費	1, 0 1 2 千円
交付金額	5 0 5 千円

## 地域の実情と課題

○令和4年度の本市意識調査では、女性が管理職となることについてマイナスイメージとプラスイメージが混在しており、女性が管理職になることへの不安払拭や、キャリア形成における悩みを共有できる人脈形成が必要である。

○ワークライフバランス企業同盟を組織して企業間での情報交換等に努めてきたが、加盟企業数の伸び悩みが課題であった。また、女性活躍推進の視点からも取り組んでいく必要がある。

## 事業の特徴

- ①登録：ワークライフバランスや女性活躍推進の取組を行う企業を登録し、講演会や研修、企業の交流の場等の情報提供を行う。また、登録企業の取組を市ホームページで紹介することで取組を行っていない企業の意欲を高める。
- ②表彰：①の登録企業の中からモデル的な企業の取組を表彰し、周知する。
- ③研修（ネットワーク形成支援）：市内の事業所に勤務する女性管理職やその候補者を対象に、DX・デジタル化関連、働き方改革、マネジメント等の研修を実施し、不安を軽減し、ネットワーク形成を支援する。

## 事業の効果

○これまで、ワークライフバランス企業同盟の加盟企業数が増えないことが課題であったが、令和5年度から開始した本事業（研修と表彰、登録制度）により、新たに38社の企業と接点を持つことができた。

○総合政策部が実施する人口減少対策関連事業と連携することで、女性も活躍できる環境整備の必要性について企業と共有することができ、企業の取組をテレビ等の報道を通じて多くの企業に周知することができた。

○3年目となった研修では、参加者数が過去最多となり、令和5、6年度参加者による同窓会も開催し、近況報告を行った。

## 目的・目標

- ①登録
  - 【目的】部局横断的に企業へ働きかけることで、地域内の企業との課題共有を図り、企業と共に取り組む体制を作るため。
  - 【目標】登録企業数25社【実績】20社【達成率】80%
- ②ワークライフバランス・女性活躍推進事業者表彰
  - 【目的】ワークライフバランスや女性活躍のための企業における取組を表彰し、広く発信することで他企業への横展開を図る
  - 【目標】表彰1回応募企業数30社【達成率】30%
  - 【実績】表彰1回対象企業数9社 ※応募方式から登録選考へ移行
- ③女性活躍応援プロジェクト事業
  - 【目的】働く女性のスキルアップと人脈構築
  - 【目標】講座開催全4回、参加者数20名
  - 【実績】講座開催全4回、参加者数17名【達成率】85%

## 連携団体

- 20do企業図鑑登録企業
- みやざきITプラス
- みやざき女性就業支援センター（県）を通じての周知
- みやざき女性活躍推進会議加盟企業への周知
- 他部局（企業立地推進課・総合政策課）事業協力団体・企業（7経済団体、8事業所）への周知
- 県 女性活躍推進室との情報共有、意見交換

## 今後の課題

- ①登録企業数、③研修参加者数を増やすことが課題。
- 商工部局事業（交流会や企業訪問、企業説明会等）での周知を図ることや、人口減少対策の視点で企業と連携して実施する総合政策課の事業とも連動させ、事業周知を図り、更なる事業効果を目指す。

